

称号授与取扱要領

(目的)

この要領は、公益社団法人日本全職業調理士協会称号授与規程（以下「規程」という。）第6条の規定に基づき、称号の授与にかかる手続き等について定めることにより、授与が円滑に行われることを目的とする。

(称号授与の資格)

1 規程第3条第1号の錬匠に該当する調理師は、次のいずれかに該当するものとする。

(1) 調理技能士の資格を取得後、10年以上が経過した者

(2) 優秀技能を事由として、厚生労働大臣表彰を受賞した者（都道府県知事表彰を含む）

(3) 全技連マイスターの認定者（都道府県知事の卓越技能者を含む。）

(4) 調理従事歴20年以上の者で、前号と同等の技術を有すると認められる者

2 規程第3条第2号の範匠に該当する調理師は、錬匠を授与された後、引き続き10年以上にわたり調理に従事した者であって、錬匠授与者と比較して、技術の進歩、発展又は拡大が顕著に認められる者とする。ただし、範匠授与者出るまでの間は、次のいずれかに該当するものとする。

(1) 優秀技能を事由として、叙勲、褒章を受賞した者

(2) 厚生労働大臣が卓越した技能者として表彰した者

(3) 調理従事歴30年以上の者で、前号と同等の技術を有すると認められる者

(推薦の手続き)

1 規程第4条第1項による推薦は、様式1により行うこととする。

2 規程第4条第3項による提案は、様式2により行うこととする。

(授与者の公表)

称号を授与した者は、当協会の機関誌により公表するものとする。ただし、本人が公表を拒んだときは公表しないことができる。

(実施日)

この要領は、平成27年11月1日から実施する。

(称号授与様式1)

平成 年 月 日

(公社) 日本全職業調理士協会
会長 山本 敏雄 殿

推薦支部名 _____

代表者名 _____ 印

下記の者を(錬匠・範匠)候補者として推薦いたします。(該当に○で囲む)

氏名(ふりがな)	現 住 所		支部役職
	〒 _____		
生 年 月 日	年 齡	推 薦 理 由 及 び 功 績 内 容	備 考
T・S 年 月 日生	歳		

注1. 氏名は、証書に記入いたしますので、楷書で正確にご記入すること。

注2. 推薦理由及び功績内容については、要領中の称号授与の資格のどの事項に該当するか判断できるように具体的に記載すること。(資格、賞状等については写し添付)